6 正しいごみの出し方

問環境センター　☎823-4601（FAX兼用）

ごみについての問い合わせに答えます。

アレレ？これは何ごみで出すのかな？
どのように出せばよいのかな？
どこに出せばよいのかな？

可燃ごみは どのように出せばよいですか?

・黒いビニール袋や紙袋では出さないでください。
透明・半透明の袋であっても、中のごみを紙などで覆って見えない状態では出さないでください。中に何が入っているか分かるようにして出してください。（可燃ごみの中にスプレー缶が入っていると回収車の中で爆発します）

ミルク缶やお菓子の缶、缶詰のふたはどこに出せばよいですか?

・資源物の日に、きれいに洗って缶のかごに空き缶と一緒に入れてください。

マニキュアは 何ごみで出せばよいですか?

・中身が残っていれば中身は布や紙に吸わせて可燃ごみに出してください。ビンは埋立ごみで出してください。
中身が固まっている物は、そのまま埋立ごみに出してください。
※プラスチックのふたの部分は可燃ごみで出してください。

小型家電回収BOXにはどんな物を出してよいのですか?

・携帯電話・タブレット・ノートパソコン・ゲーム機・デジカメ・電話機・ラジオ・ラジカセ・電卓・ドライヤーなど小型家電回収BOX投入口（15㎝×31㎝）に入る大きさのもの。
・小型家電回収BOXは町内6カ所に設置しています。（織田幹雄スクエア・海田東公民館・ひまわりプラザ・福祉センター・図書館・ふるさと館）
※小型家電回収BOXに入れる前に個人情報は消去してください。電池は必ず取り外してください。（乾電池は有害ごみで出してください）
※リチウム電池は海田町では回収していません。家電販売店や海田町許可業者へ依頼してください。

新型コロナウイルスワクチン接種

令和５年秋開始接種について

問新型コロナウイルスワクチン接種対策班　☎824-2323　FAX.823-0020

対象者　初回接種を完了し、最終接種日から3カ月経過した生後6カ月以上の人
接種期間　3月31日(日)まで
接種券　対象の人に順次送付しています。
※現在、接種券を持っている人で、接種を希望する場合は、持っている接種券で接種をしてください。接種券を紛失した人は再発行します。（☎824-2323）

集団接種での接種について
令和5年12月以降は集団接種の予定はありません。

個別医療機関での接種について
個別医療機関では接種を実施しています。希望者は各医療機関に連絡してください。

乳幼児および小児のオミクロン株対応ワクチンの接種について
乳幼児および小児のコロナワクチン予約は、海田町新型コロナウイルスワクチン接種コールセンターで受け付けします。

問い合わせ

● 接種券（クーポン券）および予約受け付けに関すること
9時～17時（土・日曜日、祝日を除く）
海田町新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター
☎824-2323　FAX.823-0020

● ワクチン接種についての専門的な相談に関すること
（土・日曜日、祝日も行います）
広島県（8時30分～17時30分）
☎513-2847　FAX.211-3006
厚生労働省（9時～21時）
☎0120-761-770（フリーダイヤル）

きらりん★はつらつだより

問健康づくり推進課（役場2階）　☎823-4418　FAX.823-0020

人生100年時代　健康長寿をめざそう
早期発見！大腸がん！

大腸がんは死亡者数男性2位、女性1位で、男性より女性が多くなっています。

大腸がんの特徴
・我が国で最も多い死亡者数
・加齢とともに多くなるが、40代・50代から注意が必要
・自覚症状がほとんどない
・出血量が多いと便に血が混じることで気づく
・初期段階で混じる血液は、肉眼ではわからない

こんな人は必ず大腸がん検診（便検査）を受けてください!
・原因がわからない貧血が続く人　→大腸からの出血が続くと、貧血が起こる場合があります
・便秘や下痢を繰り返す人　→便の通り道が狭くなり、便秘や下痢を繰り返す場合があります

年1回、大腸がん検診を受けましょう

	実施場所	提出方法	料金
①	町内の医療機関	医療機関で検査キットをもらい、医療機関に提出	500円
②	健康づくり推進課（役場2階）	受付期間1月9日（火）～3月25日（月） ※月～木曜日　開庁時間内	300円
③	休日受付 海田東公民館	2月12日（月・振）9時～12時	300円

※上記②③の検査キットは郵送しますので、健康づくり推進課まで連絡してください。